

有明高専だより

第22号

有明工業高等専門学校

〒836・大牟田市東萩尾町150

Tel 09445 ⑧ 1011

印刷・久留米軽印刷(有)

高専祭 特別講演

宮崎 康平氏

古墳に御案内すると、剝離した石片にちょっと触って、「鉄分が含まれますよ、分析してごらんなさい」とおっしゃる、持ち帰るわけにはいかぬので分析はできないけれど、事が万事、何でも御存知、卵の話・バナナの話・小説の話・上木の話・経済の話・教育の話でもござれ、知識だけではなく、僕人伝の国々に足跡のほぼ所はない、それどころか地面の中までもお見通し、御自身で明きよりも見える、とおっしゃつております。

講演は、おもしろくておもしろくて、筆者なんぞ、筆を動かすのに考え、また笑い、「結論的に……」と聞いて流れてメモを取る始末、悪いことにマイクが故障で、会場に音は出でたけれどテープには入っていない、読者の皆さんにお伝えしたいお話、無数にあります。けれど、宮崎さんお召しの傍なぞ珍無類、前しか無い、御自身の発明だそうで、その動機がまた子供無類、それらは残念ながら割愛させていただき、おしまいの方です。その前に和子夫人、美人です、けここに紹介いたします。

第9回 高専祭

古代の精神と埋没した現代の精神

講師 宮崎 康平先生



私は失明からのスタートに当つて、価値判断を転換した。盲が、最も誠実に生きようとするには、盲の価値判断によらねばならないと考えたのである。転換すると、今まで見えなかつたことが見えました。

今日までの変りようは、それ以後

ルネッサンス・産業革命以後

お世話なさる姿も、雰囲気も、内

なるものの現われ、夫人を美人で

ないという人は女を見る目がない

奴、御結婚は宮崎さん失明の後と

事です

から、講

筵に列し

た私たち

は、この

点だけ宮

崎さんは

よき幸せで

した。

講演、

話があつ

しかし

ちに飛び

こつちに

飛び、ま

とめる筆

の上ない、

私たちは

この

こと

を

持つた。

中国には万里の長城、日本列島

より長い万里の長城があるが、秦

の始皇帝の時のまま今に残つてい

ると思つてゐる者が多い。そうでなく、今の形になつたのは4百

年前、明の万曆の時代である。長

城は、2千年にわたつて築き続け

ている。古代の生活を背負つてお

り、そこで歴史書を繕くと、何一

つ解明されていない。光明きの学

者の方が、かえつて盲であつた。

「鶯」と考へるのは、誤りであ

る。鶯鳥は、日本にはほとんど飛

来しないが、中国洞庭湖附近には

多く集まる。鶯鳥の胸毛は今でも

羽根ぶどんに用いる。古代の王侯

・豪族たちは鶯鳥の羽毛を作つた

羽根ぶどんの衣をまとつていたに

違ひない。古事記の「鶯」は、明

少名毘古那神(すくなびこのかみ)ぞ」と答へ申しき」これから

大國主の神は少名毘古那の神と相提

携して国を作り固めるのであるが、

この条りで「鶯の皮」とあるのを

本居宣長はその古事記伝で、ここ

はその神の小さいことを云つてい

るのだから「鶯」では大きすぎる、

多分「蛾(ヒトリムシ)」である

とした。以後、国文学者はこの

説を踏襲してみな「蛾」としてい

る。

果してそれでよいのか、私は疑

問を持つた。

中国には万里の長城、日本列島

より長い万里の長城があるが、秦

の始皇帝の時のまま今に残つてい

ると思つてゐる者が多い。そうでなく、今の形になつたのは4百

年前、明の万曆の時代である。長

城は、2千年にわたつて築き続け

ている。鶯鳥を飼つた。今、鶯鳥の羽毛を

200キロ持つてゐる。今中国か

皆さんは、宮崎は200万円の羽

毛を持っている、と思うだろう。

それはいけない。50枚分の羽毛を

持つてゐる、という価値の判断

それが大切なのである。

技術者の価値判断、これは大切

である。公害、水銀汚染にしてお

る。大気汚染にしても道路建設によ

る自然破壊にしても、すべて技術者

の責任である。これから技術者

は、はば広い視野を持つた技術者

でなければならぬ。日本の文化

有明高専だより

昭和49年11月15日

にんまりする始末です。この二週間は、学校全体が活気に満ち、開志満々で、全学生が胸を張つて、学内を歩いている姿を見ていると非常に心強く感じました。

当日は、観覧者も準備したテン

トからほほえみ出すぐらいたさで、これに刺激されたのか学生もファイト剥き出しで、頑張りました。

プログラムは、前半を競技大会風に、後半を祭風に構成しました。

各科の総合点数は差が殆んどなく最後の最後まで、何科が優勝するか見当がつかない程の接戦でした。

大会が終了しても、全員が酔いしれているような雰囲気で、まわりの人からは「おめでとう」と握手を求められ、後日も「来年は高専祭を濱しても体育祭をやります」という、声を掛けられて、「やつてよかったです」と、痛切に思いました。



全国高専体育大会報告

学生主事

実行委員の過去二回だけの体育祭経験にもかかわらず、「なんとか成功した」と、いえるところまで漕ぎつけたのは、学生全員の団結と、教職員、後援会、先輩方の御協力のお蔭です。

今後も、このような青春の血潮を何らかの形で燃焼させるような場を教多く設けていきたいものであります。

各賞は次のとおり

総合優勝

応援賞

敢闘賞

工業化学科

八月二十一日と二十二日、福井

高専が主管校で、全国高専体育大

会が開催された。本校からは、九

州地区大会で優勝したバレーボ

ー部と柔道個人戦に三名、剣道個人戦に

二名が参加した。

入場式は福井県営陸上競技場で

おこなわれたが、かつて固体の拳

行されたみごとな競技場で、國・

公・私立の六十三校の入場行進は

オリンピックと錯覚したくなるよ

第7回 三高専合同演奏会



九州地区高専

英語弁論大会開かる

8・30

While on Farm” 竹下君は

うな華麗なものであった。

本校ハーレー部は、全国制覇こそ

できなかつたが、大熱戦を展開。

世保高専で開催され、本校からは五A白谷知博、四C松原秀司、

内田君は “Our young Days”

という演題で、若々しく、熱のこ

りもった弁論を行つたが、審査委員

長のS・マッケル氏によると、主

題の選び方、展開の仕方、時間の

使い方に、それぞれ、や、難点が

あつたらしく、前記の結果に甘

じた。

入賞した六名（久留米三名、大

分、鹿児島、佐世保それぞれ一名

は、ともに身近かな、何でもない

経験を土台に美事な論を構築して

一つの結論に到達していた。

審査委員は他にバーバラ・ロジ

ヤーズ夫人、グロリア・カーティス夫人。総出場者は十九名であつた。

なお、本校の四名を含め、全出場者の美事なスピーチはすべて録音にとどっていますので、聞きたい希望のある方はESSまでおいで下さい。（記川本）

市民会館

大分の城内、お堀を渡ると右垣の、そのすぐ内に大分市民会館はあつた。最近できたらいいガラス面の多い明るいホールである。

のびのびした演奏であった。私は、第1回からずっとこの合同演

奏会を聞いている。第1・2回の演奏は、この合宿・演奏会を企画実現した先輩の、使命感ともいえ

る熱意にみちた、ぎこちなさを感じさせる演奏であった。それはそれで音楽として良いのである。

数年前からそれは変りはじめた。

O.B.が会社を休んで合宿に参加しては苦言を呈して行く。それが数

年続いた。昨年からか、邪気が失せた。素直に音楽を楽しむ様子が

のつらさを吹き飛ばしてくれたと

いう。それらがこの演奏をみぢびき出したと思われる。

合同演奏会も、今年、変貌をとげたと考えてよい。（記穴山）

見えてきた。今年は、一つ一つの音がきれいであり、流れる音楽がのびやかであった。

合宿・合同演奏会を大分で催すのは初めてである。大分高専は、員さんで大分交響楽団のクラリネット奏者だそつだが、若く、積極的な方で、気取りや権威感が全くない。合宿の5年生、駿酒落で皆

ソト奏者だそつだが、若く、積極的な方で、気取りや権威感が全くない。合宿の5年生、駿酒落で皆

生と共に行き届いたお世話を下さった。指揮の野村さん、事務員さんで大分交響楽団のクラリネット奏者だそつだが、若く、積極的な方で、気取りや権威感が全くない。合宿の5年生、駿酒落で皆

生と共に行き届いたお世話を下さった。指揮の野村さん、事務員さんで大分交響楽団のクラリネット奏者だそつだが、若く、積極的な方で、気取りや権威感が全くない。合宿の5年生、駿酒落で皆